

### 1-6 有害大気汚染物質濃度の年平均値推移

有害大気汚染物質21物質の全地点平均値について、平成14年度からの経年変化を図1-5に示した。経年的には低下傾向を示す物質が多いが、水銀はほぼ横ばい、酸化エチレンはやや上昇の傾向にあった。また、アクリロニトリル、クロロホルム、1, 2ジクロロエタンは増減が大きく一定の傾向は見られなかった。

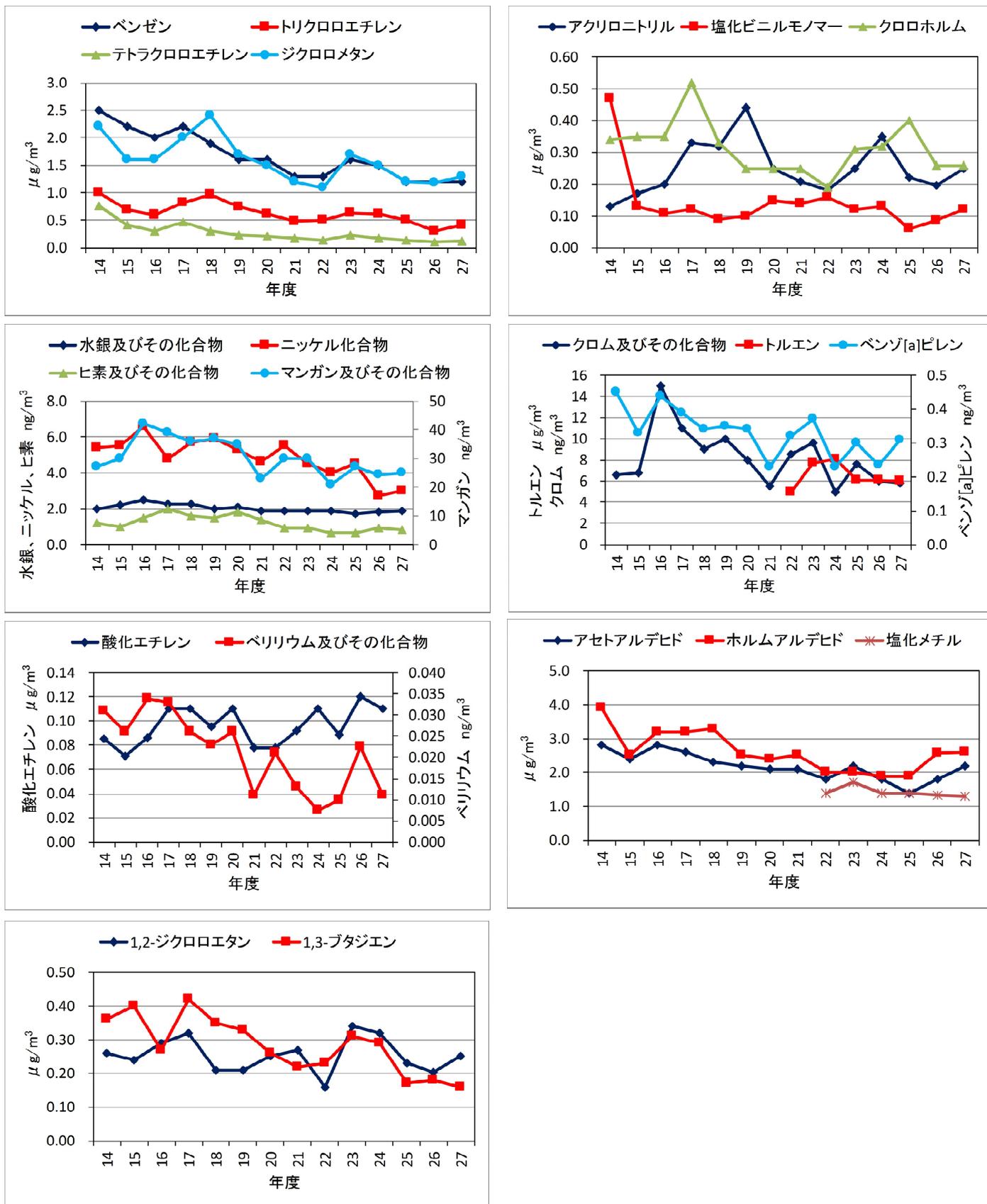


図1-5 有害大気汚染物質年平均値の推移